

## 浜松いわた信用金庫 第23回企業フィランソロピー賞受賞に伴う市長表敬訪問について

公益社団法人 日本フィランソロピー協会が主催する「第23回企業フィランソロピー大賞」において、「シチズンシップ醸成賞」を受賞した浜松いわた信用金庫が、受賞報告のため、市長を表敬訪問します。

当日の取材をお願いいたします。

### 記

- 日時 2026年3月27日（金）10:15～10:30
- 場所 浜松市役所 秘書課応接室（本館5階 秘書課内）
- 訪問者 4名  
浜松いわた信用金庫  
会長 御室 健一郎（みむろ けんいちろう）  
副理事長 三輪 久夫（みわ ひさお）  
SDGs推進部長 米澤 浩祐（よねざわ こうすけ）  
天竜浜名湖鉄道株式会社  
地域連携センター長 伊藤 文俊（いとう ふみとし）

#### 4 顕彰制度、受賞名及び取組の概要

##### <企業フィランソロピー大賞>

- ・社会の課題解決のために自社の経営資源（人材・ノウハウ・技術・情報など）を有機的・持続的に活用した社会貢献活動を顕彰する制度。2003年に創設。

##### <シチズンシップ醸成賞受賞>

###### 【対象活動：人と時代をつなぐ 花のリレー・プロジェクト】

- ・同信金は、天竜浜名湖鉄道沿線（総延長67.7km／全39駅）の活性化を目指し「花のリレー・プロジェクト」を2018年に開始。企画に共感した樹木医、英国園芸研究家の協力のもと、線路沿いに植栽を施し景観保全に取り組む。アダプト・プログラム（※）を同信金が発案、事務局機能を持ち、活動の担い手として、企業、ロータリークラブ、学校、花の会などの地域住民を巻き込んで活動を展開。
- ・アダプト団体は141団体、植栽地は20カ所、活動への参加人数は累計14,000人を超える。また、住民や企業がそれぞれに自発性を発揮し駅舎の修繕や清掃にあたるなど「自分たちの地域を自分たちの手で」という意識を醸成しており、シチズンシップを育む好例であり、地域に根差し地域の発展に貢献するという信用金庫の真骨頂としての取り組みを高く評価された。

- （※）アダプト・プログラム…市民団体や企業が特定の公共の場所（道路、河川、公園など）を「養子」として受け入れ、定期的に清掃や美化活動を行なう制度